

## 摂食・嚥下障害看護について



摂食・嚥下障害認定看護師

菊地 香織

わたしがご紹介します！

こんにちは。私は現在、9階の回復期リハビリテーション病棟で勤務をしながら他職種を含めたスタッフとともに摂食・嚥下障害看護を行っています。



### ★ 摂食・嚥下障害って何？

摂食・嚥下障害とは、食べること・飲み込むことの障害のことです。

#### 摂食・嚥下障害がもたらす3つの影響

- ① 十分に食事が摂取できないことによる低栄養や脱水
- ② 食べ物が誤って気管に入ってしまう生じる誤嚥性肺炎や窒息  
気管に食べ物が入ると、人間は咳をして気管の外へ食べ物を出そうとする力が働きます。しかし、摂食・嚥下機能が低下しておられる方は、気管に食べ物が入っても強い咳ができず、気管の外に食べ物を出すことが困難になり、誤嚥性肺炎や窒息が生じる恐れがあります。
- ③ 生きる喜びの喪失  
食べたいのに食べられない状況は、楽しいはずの食事時間が苦痛になってしまいます。

### ★ 大阪鉄道病院での取り組み

突然ですが、皆さんにとって好きな食べ物は何か？お米・パン・お肉・お魚・野菜・果物・お菓子など、世の中にはたくさんの食べ物があります。好きな食べ物は皆さんそれぞれだと思いますが、好きなものを食べることで幸せな気分になる方は多くいらっしゃるのではないのでしょうか？人間の基本的欲求である「食べる」という行為は毎日行われ、私たちが生きていくためにもとても大切な事です。食事を行うことは、体に必要な栄養素の補充だけでなく、幸せな気持ちになったり人とのコミュニケーションの場になったり生きるための原動力となるものです。しかし、残念ながら加齢や病気などで摂食・嚥下障害が生じ、好きな食べ物を食べることができない状況の方もおられます。

私はこれらの状況に対して、「安全においしく笑顔で食べることができる」ことを目標に、嚥下体操などの嚥下訓練、食べるときの姿勢調整、調理方法による食形態の工夫など個別性を踏まえた摂食・嚥下障害看護を、スタッフと協力しながら行っていきたいと思います。

よろしくお願いたします。

# 外科紹介



外科医長

荻野 史朗 (おぎの しろう)

大阪鉄道病院 外科の紹介をさせていただきます。良性疾患（胆石症、急性虫垂炎など）や悪性疾患（大腸がん、胃がん、乳がん、肝臓がんなど）を問わず、患者さんのニーズに合った手術を行えるよう、スタッフ一同努力の日々を過ごしております。

外科医師は、50歳代の部長2名、40歳代の副部長1名、医長2名、30歳代の医長1名、20歳代の外科医師2名の計8名のスタッフで外来診療、手術等を行っております。現在の手術治療方針として、胆石症に関しては、可能な患者さんには臍部（おへそ）を使用した単孔式腹腔鏡下胆のう摘出術の導入（臍に傷口がほとんど隠れるため手術をしたのかもわからないような手術です。）を一昨年より開始しております。悪性疾患に対しても、積極的に腹腔鏡下手術の導入を行っております。

診療、入院治療に関しては、当院内での緩和ケアチーム、栄養サポートチーム、感染制御チーム、抗がん剤などを扱う化学療法チームに外科医師が積極的に関与し、日々病院全体の医療の質の向上を目指しております。

外科自体は1人での手術は不可能であり、肉体的、精神的にも厳しい環境であります。上記のように年齢層も様々で調和のとれたよい環境で、スタッフが協力しながら診療



を行っております。大阪市内南部の中核病院として、外科治療の専門性をさらに高め、患者さんに最もお勧め出来る治療を当院で提供できるよう、医師をはじめ、医療スタッフ等と情報の共有化、連携を行い今後も努力してまいります。



# 呼吸器外科紹介



非常勤医師

下村 雅律 (しもむら まさのり)

当院では長年にわたり胸部外科診療を行っていましたが、2012年11月より名称を「呼吸器外科」として新たなスタートを切りました。現在は、京都府立医科大学呼吸器外科より私、下村が毎週金曜日に勤務をしています。対象疾患は原発性肺がん、転移性肺腫瘍、気胸、縦隔腫瘍などです。画像診断の進歩に伴い、どの分野でもがんの早期発見が増加しておりますが、肺がんも例外ではありません。見つかるきっかけは、ほとんどが胸部レントゲンやコンピュータ断層撮影(CT)で「影」が写ることです。肺がんは他のがんと比べると比較的治りにくいがんですので、治療に際して最も大切なことは「早期発見・早期治療」に尽きます。当院の呼吸器内科、放射線科と綿密に連携を取りながら患者さん一人ひとりに最適な治療法を行っております。

呼吸器外科の手術は基本的に胸腔鏡(きょうくうきょう)と呼ばれる径1センチくらいの長い筒状のカメラを用いて行っています。これを肋骨と肋骨の間から挿入して胸腔内を見ながら手術操作を行います。一昔前は肋骨を切って手術を行う「開胸手術」が主として行われていましたが、現在では胸腔鏡手術が主流になっています。大きな利点としては、傷が小さくて済むので手術後の痛みが少ないこと、手術後の回復が早いことなどがあげられます。肺がんの標準手術である肺葉切除術の場合、退院までは約7~10日程度です。輸血はほとんど必要ありません。また、最近は大きさ1センチ以下で、影が淡いごく早期の肺がんや、大腸がんなどの他の臓器のがんからの小さな肺転移が発見される機会が増えてきています。このような場合は数ヶ月おきのCTでの大きさの変化を見て、大きくなるようなら精密検査や手術をして診断と治療を進めていくのが一般的ですが、いざ手術となると病変が小さいためにどこにあるのかが分からない場合があります。このような、見ても触っても分からない病変を分かるようにするための工夫として、手術前にリピオドールという造影剤を肺の病変の近くに注射して、それを手術中のレントゲンで病変を確認してから切除するという方法を行っております。この方法は京都府立医科大学で行っている方法を当院に導入して全く同じ方法で行っております。下記動画サイトに手術方法の詳細等をアップしていますので、ご興味のある方は是非ご覧下さい。

『小さな肺腫瘍も切除できるリピオドールマーキング』

<http://www.youtube.com/watch?v=UHEhR4sPsPM>

※手術中の映像が含まれていますのでご注意ください。





## 大阪鉄道病院の 花ごよみ

大阪鉄道病院では1階外周部と5階屋上に植栽を設けており、その植栽の中から季節にちなんだ植物を紹介していくシリーズの第6回目は秋の花です。今回紹介するのはコバノランタナ（小葉のランタナ）です。あまり聞き慣れない名前ですが、熱帯アメリカに約150種以上分布する常緑の小低木です。一般にランタナと呼ばれているのはランタナカマラとコバノランタナで、カマラの花は咲き始めが黄色かオレンジ、その後は赤色に変化しますが、コバノランタナの花は変化しません。

樹高は20~50cmで、葉は約3cm、ランタナと比べると小さく、茎には柔毛があります。5月~11月に淡紅紫・ピンク・黄・白などの5mm前後の小さな花を多数咲かせます。ランタナよりは耐寒性も強く、つる性で茎が細く這うように広がるので吊り鉢などの仕立てられるほか、グランドカバー（地表を覆うために植栽する植物）としてよく利用されています。

当院では1階外周部および5階屋上庭園どちらにも植えてあります。



## 健康講座

### 開催のご案内

- 10月** 日時 平成25年10月22日(火)  
場所 大阪鉄道病院 講堂(3階)  
講師 大阪鉄道病院 消化器内科 横溝 千尋  
内容 肝臓がんについて
- 11月** 日時 平成25年11月26日(火)  
場所 大阪鉄道病院 講堂(3階)  
講師 大阪鉄道病院 外科 荻野 史朗  
内容 決定次第ホームページ等でお知らせします
- 12月** 日時 平成25年12月17日(火)  
場所 大阪鉄道病院 講堂(3階)  
講師 大阪鉄道病院 整形外科 小西 定彦  
内容 決定次第ホームページ等でお知らせします

★定員60名・無料  
★予約は不要です  
どなた様も、ご自由にお越し下さい。

## 病診連携による 生涯教育研修会開催

さる9月14日(土)、天王寺都ホテルにおいて、地区医師会(平野、阿倍野、東住吉)・大阪市医師会連合会及び大阪鉄道病院共催による「第40回病診連携による生涯教育研修会」が開催されました。

この研修会は、地域の医療機関の皆様を対象としたもので、100名を超える方々の参加を頂きました。

当院の医師4名が最近の話題や出来事をテーマとした講演を行ったほか、特別講演として、京都府立医科大学放射線医学教室の山田恵教授から「放射線科を取り巻く諸問題から垣間見る日本の医療の近未来」というテーマでご講演いただきました。

今後も、地域の先生方との連携を深め、地域の皆様のお役に立てる病院を目指していきます。

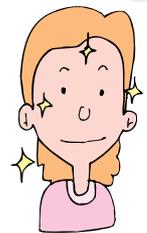
### 第40回 病診連携による生涯教育研修会プログラム

- 日時 : 平成25年9月14日(土) 14:00~  
場所 : 天王寺都ホテル
- 第1部: トピックフォーラム** 14:10~15:10  
座長 平野区医師会 副会長 金 七龍  
大阪鉄道病院 呼吸器内科部長 藤井 達夫
- 演者  
1) 「原発性肺癌の外科治療と術後補助化学療法」  
大阪鉄道病院 呼吸器外科 非常勤医師 下村 雅律  
2) 「放射線治療の今とこれから」  
大阪鉄道病院 放射線科 放射線治療科 医長 小林 加奈  
3) 「入院加療を考慮すべき腰椎疾患について」  
大阪鉄道病院 整形外科 部長 小西 定彦  
4) 「感染看護認定看護師の活動と今後の課題」  
大阪鉄道病院 看護部 感染管理認定看護師 坂本 麗花
- 第2部: 大阪鉄道病院の現状報告と全科代表挨拶** 15:10~15:40  
現状報告 大阪鉄道病院 副院長 北川 良裕  
挨拶進行 大阪鉄道病院 診療部長 下出 賀重
- 第3部: 特別講演** 15:50~16:50  
会: 大阪鉄道病院 放射線科・放射線治療科 部長 大野 浩司  
「放射線科を取り巻く諸問題から垣間見る日本の医療の近未来」  
講師: 山田 恵 京都府立医科大学 放射線医学教室 教授

## 健康レシピ

### 美肌メニュー

楽しかった暑い夏も終わり、寂しく感じつつも涼しい秋の訪れが楽しみでもある時期ですね。夏にたくさん浴びた紫外線をしっかりケアして美肌を保ちましょう！食物繊維とビタミンCを含むかぼちゃとさつまいもには美肌効果があります。発酵食品のヨーグルトであれば酸味がつき、さっぱりと食べられますよ。



### <かぼちゃとさつまいものサラダ> 2人分

- ① かぼちゃ150gは種を除いて皮ごと1.5~2cm角に切る。さつまいも100gは皮ごと1cm角に切って水にサッとつけ。水けをきる。
- ② ①を混ぜないようにして耐熱容器に平らに並べる。水大さじ1をふってラップをし、電子レンジ(500w)で約6分加熱し、かぼちゃだけ熱いうちにつぶす。
- ③ かぼちゃとさつまいもが冷めたら、レーズン20g・プレーンヨーグルト50g・マヨネーズ大さじ1と混ぜ、塩で味を調える。

(一人分222Kcal 塩分約0.5g)